

令和7年度 学校評価アンケート集計・分析結果

今年度は、児童、保護者、教職員にアンケートを実施しました。ご多用の中、ご協力ありがとうございました。アンケートの集計・分析結果は以下の通りとなっております。

回答期間：令和8年1月9日（金）～ 1月19日（月）
 回答率：児童 99% 保護者 78% 教職員 100%

【めざす学校像】について

① 学校は、「仲良く 賢く のびのびと」を合言葉に、児童にとって喜びや楽しさがいっぱいある学校づくりに努めていると思いますか。

回答者	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	36%	59%	5%	1%
教職員	76%	24%	0%	0%

② 学校は、児童の「課題発見・探求・解決・協働力」を育成するために、生活科、総合的な学習の時間等における地域学習や体験学習を大切にしていると思いますか。

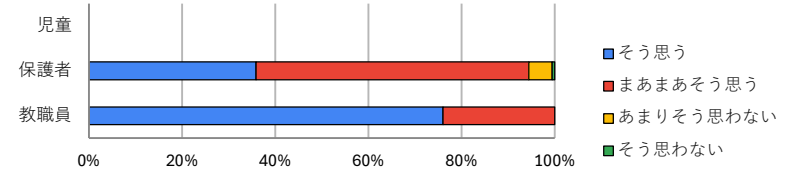
回答者	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	43%	52%	4%	1%
教職員	93%	7%	0%	0%

③ 白山中学校区では小中一貫教育の充実に努めていると思いますか。

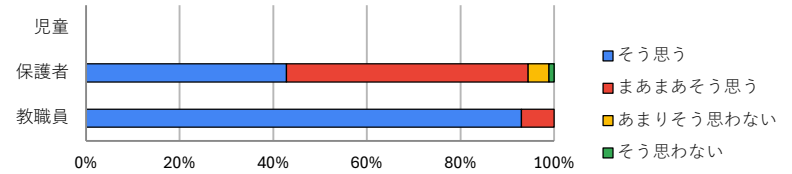
[白山中区3校合同職員研修会、教育ミニ集会、児童会・生徒会交流、小中一貫の日などを実施しています。]

回答者	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	27%	53%	17%	4%
教職員	59%	38%	3%	0%

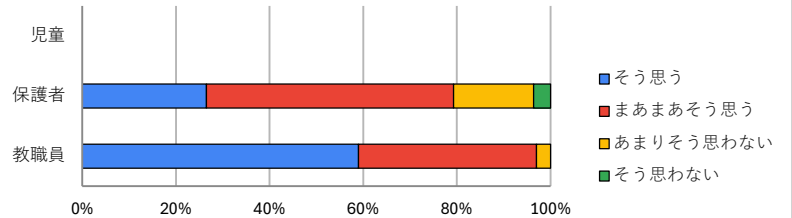
① 学校は、「仲良く 賢く のびのびと」を合言葉に、児童にとって喜びや楽しさがいっぱいある学校づくりに努めていると思いますか。



② 学校は、児童の「課題発見・探求・解決・協働力」を育成するために、生活科、総合的な学習の時間等における地域学習や体験学習を大切にしていると思いますか。



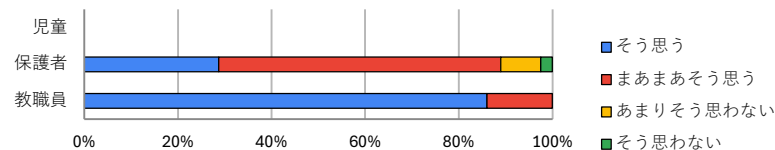
③ 白山中学校区では小中一貫教育の充実に努めていると思いますか。



④ 学校は、地域の人材を講師として活用したり、PTAと協力して行事や学校環境づくりを進めたりするなど、家庭・地域と連携協力して教育活動を推進していると思いますか。

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	29%	60%	9%	2%
教職員	86%	14%	0%	0%

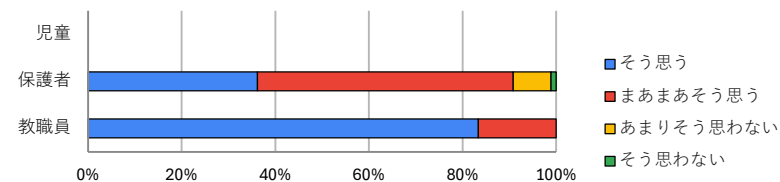
④ 学校は、地域の人材を講師として活用したり、PTAと協力して行事や学校環境づくりを進めたりするなど、家庭・地域と連携協力して教育活動を推進していると思いますか。



⑤ 学校は、学校だよりやホームページ等で、教育方針や教育活動の内容、生活の様子等についてわかりやすく伝えていると思いますか。

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	36%	55%	8%	1%
教職員	83%	17%	0%	0%

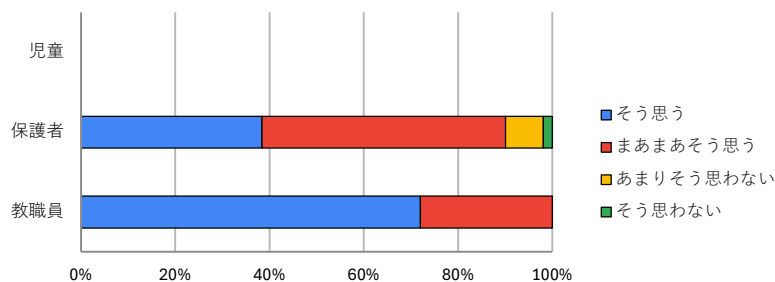
⑤ 学校は、学校だよりやホームページ等で、教育方針や教育活動の内容、生活の様子等についてわかりやすく伝えていると思いますか。



⑥ 学校は、安全安心な環境を整えようとしていると思いますか。

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	38%	52%	8%	2%
教職員	72%	28%	0%	0%

⑥ 学校は、安全安心な環境を整えようとしていると思いますか。



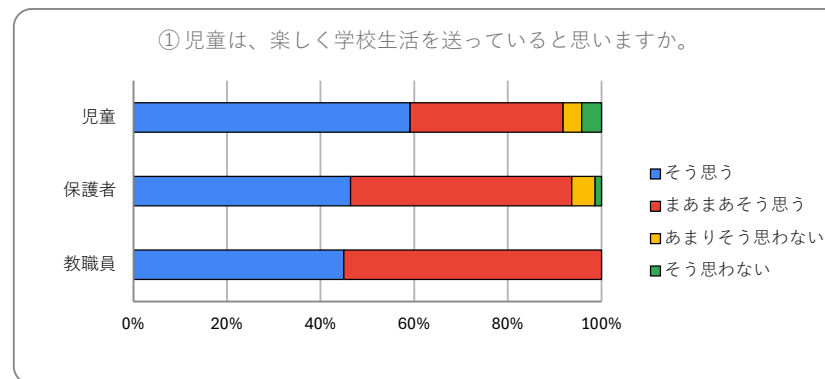
「めざす学校像」については、保護者と教職員を対象にアンケートを実施しました。両者ともに、どの項目においても「そう思う」「まあまあそう思う」の合計が90%前後となっており、概ね実現できていると見ることができます。一方で、「そう思う」と「まあまあそう思う」それぞれの割合に目を向けると、保護者と教職員では大きな開きが見られます。コロナ禍以降、保護者の方に学校や児童の活動の様子を直接見ていただく機会が少なくなっていることや、コミュニティ・スクールとしての姿が十分に伝えきれていないところに要因を感じています。特に小中一貫教育については、9年間という長い期間において、目指す児童生徒の姿や成長の過程、そのための取組について、教職員、保護者ともに共有し理解を深めていく必要があると考えます。

【めざす子ども像について】

① 児童は、楽しく学校生活を送っていると思いますか。

(①あなたは、楽しく学校に通っていますか。)

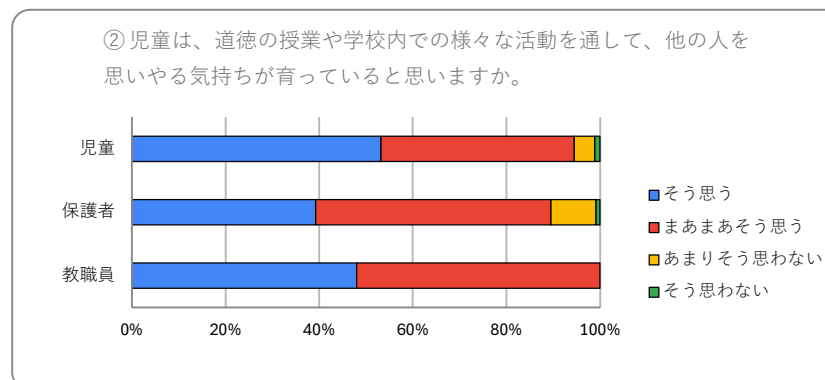
	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	59%	33%	4%	4%
保護者	46%	47%	5%	1%
教職員	45%	55%	0%	0%



② 児童は、道徳の授業や学校内での様々な活動を通して、他の人を思いやる気持ちが育っていると思いますか。

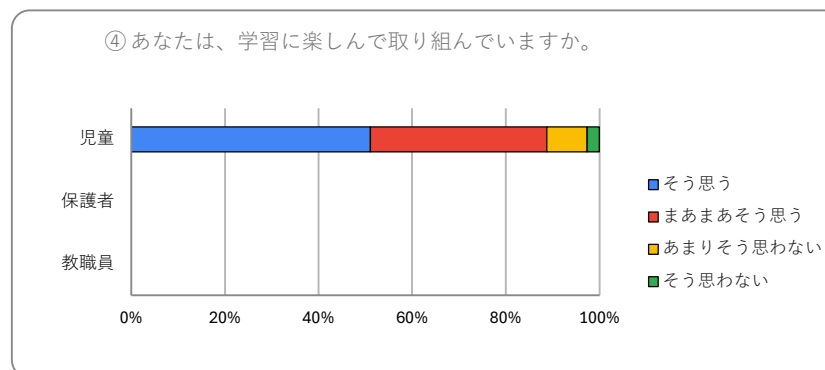
(②あなたは、相手のことを考えて、思いやりをもって行動していますか。)

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	53%	41%	4%	1%
保護者	39%	50%	10%	1%
教職員	48%	52%	0%	0%



④ あなたは、学習に楽しんで取り組んでいますか。【児童のみ回答】

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	51%	38%	9%	3%
保護者				
教職員				

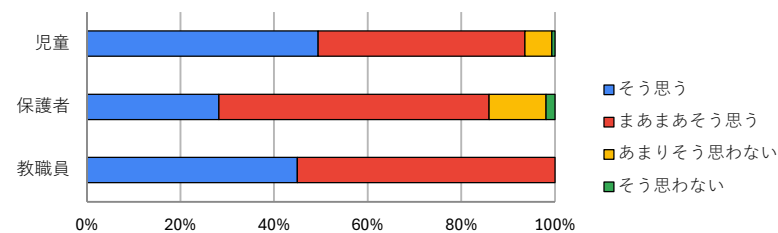


③ 児童は、学習に意欲的に取り組み、学習した内容が身についていると思いますか。

(⑤あなたは、学習に進んで取り組み、学んだことが身についていますか。)

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	49%	44%	6%	1%
保護者	28%	58%	12%	2%
教職員	45%	55%	0%	0%

③ 児童は、学習に意欲的に取り組み、学習した内容が身についていると思いますか。

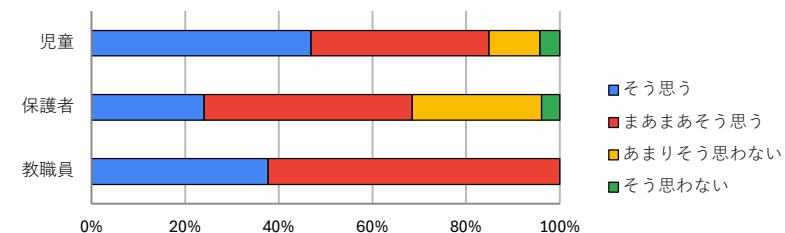


④ 児童は、家庭学習の習慣が身についていますか。

(⑥あなたは、家庭学習に、進んで取り組んでいますか)

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	47%	38%	11%	4%
保護者	24%	44%	28%	4%
教職員	38%	62%	0%	0%

④ 児童は、家庭学習の習慣が身についていますか。

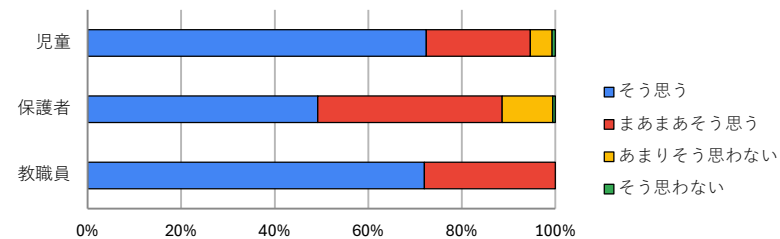


⑤ 児童は、学校行事に主体的に取り組み楽しんでいると思いますか。

(⑦あなたは、学校行事（運動会、校外学習、音楽祭など）に、めあてをもって取り組み、楽しんでいますか。)

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	72%	22%	5%	1%
保護者	49%	40%	#VALUE!	1%
教職員	72%	28%	0%	0%

⑤ 児童は、学校行事に主体的に取り組み楽しんでいると思いますか。

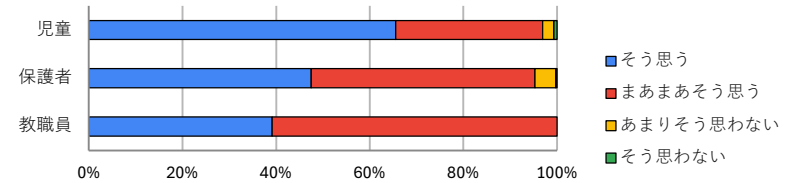


⑥ 児童は、学校や学級のきまりや、交通安全等のきまりを守って安全に生活していますか。

(⑧あなたは、学校や学級のきまりや、交通安全等のきまりを守って安全に気を付けて生活していますか。)

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	66%	31%	2%	1%
保護者	48%	48%	4%	0%
教職員	38%	59%	0%	0%

⑥ 児童は、学校や学級のきまりや、交通安全等のきまりを守って安全に生活していますか。

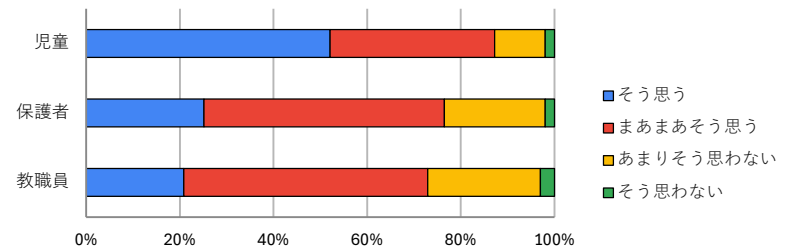


⑦ 児童は、家庭や地域で進んで挨拶をしていると思いますか。

(⑩あなたは、家庭や地域で、進んであいさつをしていますか。)

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	52%	35%	11%	2%
保護者	25%	51%	22%	2%
教職員	21%	52%	24%	3%

⑦ 児童は、家庭や地域で進んで挨拶をしていると思いますか。

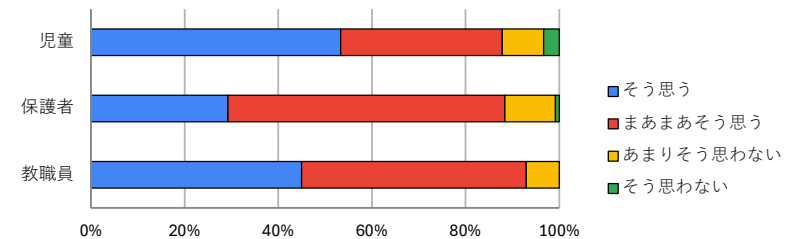


⑧ 児童は、靴箱・傘立ての整理整頓、清掃活動に進んで取り組んでいると思いますか。

(⑨あなたは、靴箱・傘立ての整理整頓や清掃活動に進んで取り組んでいますか。)

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	53%	35%	9%	3%
保護者	29%	59%	11%	1%
教職員	45%	48%	7%	0%

⑧ 児童は、靴箱・傘立ての整理整頓、清掃活動に進んで取り組んでいると思いますか。



⑨ 児童は、学習や心身、友人関係のこと等で悩んだときに、教職員や相談員（心の教室相談員、スクールカウンセラー）に相談していると思いますか。

（⑪あなたは、学習や心や体、友達のことなどで悩んだときに、先生や相談員（心の教室、スクールカウンセラー）に相談していますか。）

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	30%	28%	18%	25%
保護者	17%	33%	34%	17%
教職員	38%	59%	3%	0%

「めざすこども像」については、学校生活や学習、行事等への意欲面では、「そう思う」「まあまあそう思う」との肯定回答が3者ともに90%前後となり、多くの児童が充実した学校生活を送れていることが分かりました。しかしながら一部の児童にとっては、意欲の沸きにくい状況になっていると推察します。ご家庭と連携を図りながら、お子さんの学校生活が楽しいものとなるよう支援していきたいと思えます。

挨拶については、児童の意識は高いものの、保護者、教職員は80%程度に留まっています。どんな場面でも、しっかりと挨拶できるように、家庭と学校、そして地域と連携しながら引き続き取り組んでいきたいと思えます。

悩んだ時に教職員や相談員等に相談しているかという項目については、回答が大きく分かれませんでした。次の「めざす教職員像」についての質問①をみると、教職員は話を聞いてくれていると約97%の児童が肯定回答をしており、児童が自分から相談しているものについては対応にあたっていることがわかります。しかし、この項目と関係づけてみると、それ以外にも相談したいことや悩みを抱えている児童もいることが想定されます。または、大人の力を借りずに、自分の力で解決しようと頑張っているところかもしれません。相談窓口の周知や教育相談の充実を図るとともに、引き続き学校全体で見守ってまいります。

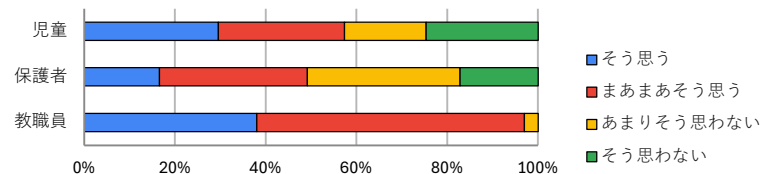
【めざす教職員像について】

① 学校は、子どもたちの悩みや相談に真摯に応えたり、実態把握（アンケート等）を行ったりして、いじめの防止、早期発見・早期解決に努めていると思えますか。

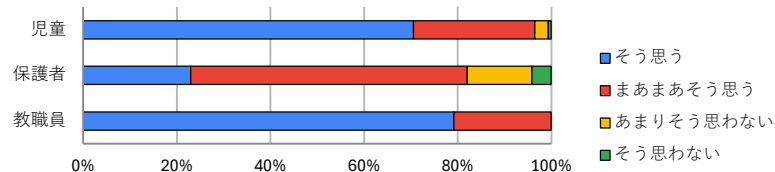
（⑫先生は、自分や友達が困っているときに、話を聞いてくれますか。）

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	71%	26%	3%	1%
保護者	23%	59%	14%	4%
教職員	79%	21%	0%	0%

⑨ 児童は、学習や心身、友人関係のこと等で悩んだときに、教職員や相談員（心の教室相談員、スクールカウンセラー）に相談していると思いますか。



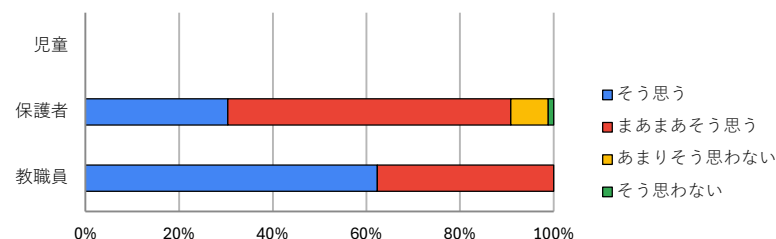
① 学校は、子どもたちの悩みや相談に真摯に応えたり、実態把握（アンケート等）を行ったりして、いじめの防止、早期発見・早期解決に努めていると思えますか。



② 学校は、子どもたちの主体性を大切に、学習活動や学校行事を進めていると思いますか。

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	30%	60%	8%	1%
教職員	62%	38%	0%	0%

② 学校は、子どもたちの主体性を大切に、学習活動や学校行事を進めていると思いますか。

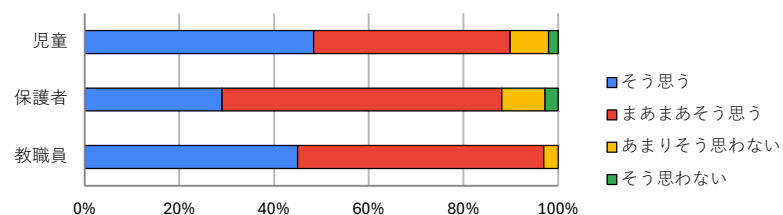


③ 学校は、学習内容や教材、指導方法を工夫して、わかりやすい授業やきめ細かい指導をしていると思いますか。

(③学習はわかりやすく、いろいろなことに興味がわきますか。)

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	48%	42%	8%	2%
保護者	29%	59%	9%	3%
教職員	45%	52%	3%	0%

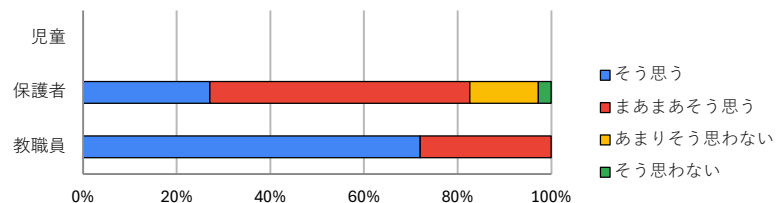
③ 学校は、学習内容や教材、指導方法を工夫して、わかりやすい授業やきめ細かい指導をしていると思いますか。



④ 学校は、児童や保護者の困り感に寄り添い、相談を受けたり、関係機関につなげたりしていると思いますか。

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	27%	56%	15%	3%
教職員	72%	28%	0%	0%

④ 学校は、児童や保護者の困り感に寄り添い、相談を受けたり、関係機関につなげたりしていると思いますか。



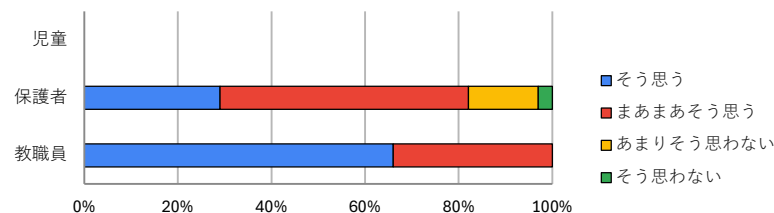
⑤ 学校は、個々の児童のニーズに応じた教育的支援（合理的配慮）に努めていると思いますか。

	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童				
保護者	29%	53%	15%	3%
教職員	66%	34%	0%	0%

「めざす教職員像」については、3者アンケートとした、悩みの相談や学習指導についての項目では、児童と教職員の回答割合が同傾向、「そう思う」「まあまあそう思う」の合計回答が90%以上になっている一方で、保護者回答がやや低くなっています。「めざす学校像」への評価と同様に、学校の様子が伝わりにくい部分があることが推察されます。改善を図っていききたいと思います。

その他の保護者、教職員への2者アンケートの項目については、教職員は肯定的にとらえているのに対し、保護者の肯定的な回答がやや低くなっている現状です。教職員から見えないところで困り感を抱えている児童がいることが推察されます。学校においては、教育相談の機会を充実させていくとともに、ぜひご家庭からも積極的に学校へご相談いただければと思います。

⑤ 学校は、個々の児童のニーズに応じた教育的支援（合理的配慮）に努めていると思いますか。



<学校関係者評価> 本アンケート結果等を踏まえ、第4回学校運営協議会にて協議した内容です。

・アンケート結果を見ると、教員の「そう思う」の回答率が高かった。先生方はとてもいい環境で働いてくれているのだと思う。一方で、保護者も肯定意見全体をみると高い回答率になっているが、そのうち「まあまあそう思う」の回答率が高い。保護者も迷うところではあるが、学校への期待の表れであると思う。学校には受け止めてほしい。

・本校の敷地の在り方から、不審者が入り込みやすいのではという不安や、敷地と地域の通り道をフェンスで区切る、防犯カメラを設置することなどの意見があった。これには同感である。行政側には伝えているのか。また、昨年度も防犯カメラ設置については協議したが、その後どうなっているのか。「防犯カメラがついている」と大きく表示するだけでも抑止力になると思う。

・防犯面については、今年度も教育委員会に相談をしてきている。防犯カメラについては、昨年度、本協議会での協議後、PTAに相談をしたが、予算等との都合から折り合いがつかず、決定には至らなかった。今年度、企業からのふるさと納税で防犯カメラを自治体に寄贈するというものがあり、本校も手を挙げたが、残念ながら我孫子市は抽選に漏れてしまったとのことだった。引き続き皆さんからのご意見も踏まえ、教育委員会には訴えていきたい。

・立地という点からは、住宅が学校に隣接していて、人の目があることはありがたいことだと思う。ボランティア活動をしている際など、窓からねぎらいの言葉をかけてくださる方もいる。

・下校時刻を早められないかという意見があった。今回これらも踏まえて、次年度の教育課程を全体的に見直し、下校時刻を10分繰り上げるとともに、年間授業時数が不足しないようにしつつ、できるだけ授業時数も削減し、高学年の6校時日課を減らした。1年生も4校時日課の日を設けた。

・全体的に、せっかく学校が取り組んでいることなどが十分に保護者に伝わっていないことが見受けられる。もっと周知できるとよいと思う。

・周知という点では、次年度さらに地域学校協働活動推進員の皆さんの力を生かしていきたいと思っている。そのため、次年度は、推進員を3人体制で進めていく。